

平成 29 年度

伊 賀 び と

# IGABITO 育成プロジェクト

## 実施報告

～ “誇れる伊賀市” “選ばれる伊賀市” の実現に向けて～

### 背景

三重県内では、若者が大学進学時に転出することによる人口減少が課題となつています。伊賀市は近郊に大学などの高等教育機関が少ないこともあり、その傾向が特に強く、市内の県立高等学校における県内大学への進学率は約8%と非常に低くなつていきます。

また、18歳人口の減少に併せて、伊賀市の担い手となるべき20代から30代の若者の人口減少が著しく進んでおり、これらの状況が続くと、労働力や地域活動の担い手不足、介護や医療など社会保障費の増大による働く世代の負担の増加など、市の将来にとって悪影響が生じることが懸念されます。

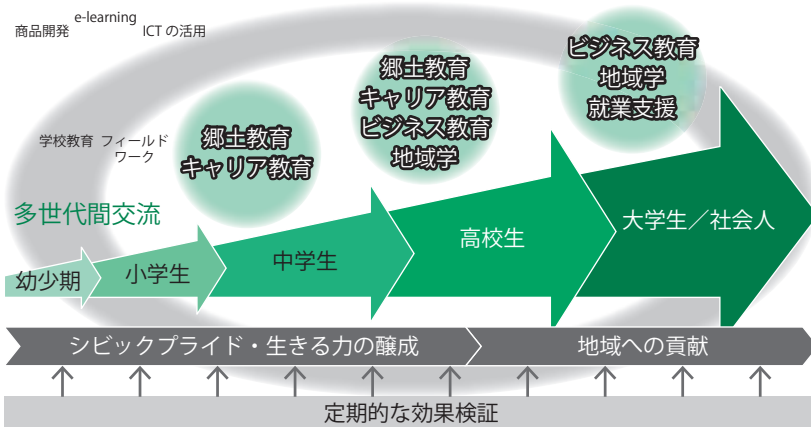
一方で、中高生を対象とした市のアンケートでは、「できれば、これからも住み続けたい」「一度は市外に出てみたいが、また戻ってきたい」という回答が全体の6割を占めています。

このことから、伊賀市で生まれ育った若者が「住みたい」「住み続けたい」「帰ってきたい」という思いを育み、一度転出した若者の将来的なリターンと伊賀市への定住の促進をめざすという、長期的視点に立った取り組みが求められています。

### めざすIGABITO像

IGABITO（伊賀びと）とは、自らが地域の担い手となり、より良い「伊賀」を創る意識、実行力を持った若者のことです。

地域の担い手となるためには、地域で暮らしながら、主体性を持ち、自分自身が関わって地域を良くしていくという意識を持つことが重要であり、それを実現するための「意欲」「知識」「実行力」を身に付ける必要があります。



### 実施プロジェクト

#### その①

上高みらい学「地域プロデュース」  
(県立上野高等学校)

上野高等学校では、「地域を支え、地域の発展に貢献する人材を育成する」をテーマとした学校独自のカリキュラム「上高みらい学」の中で、自ら郷土の魅力を再確認し、地域の素晴らしさを発信する活動を通じて伊賀市の現状を理解し、高校生なら



ではの視点で解決策を考えるための「地域プロデュース」に取り組みました。

2月14日に開催した最終発表会では、2年生7クラス（280人）の代表生徒が、自分たちが地域の情報を収集・分析し、発見した地域の課題に対する解決策「地域プロデュース案」を発表しました。

最優秀賞に選ばれたクラスは、走ることを楽しむイベントであるフアンランと忍者がコラボした「忍者RUN」を提案し、衣装代や警備費など開催費用と収益との損益分析や、開催することにより期待される効果まで分析し、実現性の高いプレゼンテーションを行ったことが評価されました。

審査員の名古屋外国語大学の横山陽二准教授からは「地域プロデュースで学んだ気づきをこれからの人生に生かしてほしい。大学生、社会人になっても地域を良くすることを考え続けてほしい」という言葉がかけられました。



## その②

地域産品を活用した

伊賀のお土産開発プロジェクト

（県立伊賀白鳳高等学校）

伊賀白鳳高等学校フードシステム科パティシエコースでは、昨年7月から地元のパートナー企業から提供



されたバナナとお茶を使用したロールケーキとパウンドケーキをそれぞれ4チームに分かれて作り、新しいお土産商品の開発に取り組みました。11月17日には、市内商業施設で商品プレゼンテーションが行われ、最優秀賞を獲得した作品は、パートナー企業により商品化されることになりました。

そして、3月25日には、市内商業施設で完成した商品の販売会が行われ、最優秀賞を受賞したチームの生徒たちが直接販売を行いました。



▲商品化されたロールケーキの「NINPOU ROLL」とパウンドケーキの「忍パウンド」

開発した生徒からのメッセージ  
抹茶に苦手意識がある人も是非食べて頂き、パウンドケーキを通して、伊賀抹茶のおいしさを知っていただきたいです。



開発した生徒からのメッセージ  
ケーキの表面に手裏剣があったり、中のゼリーが忍者のように隠れていたりなど、忍者要素が多く入っているのがポイントです。たくさんの人に食べてもらい、伊賀市を盛り上げていける商品になってほしいです。



■商品の取り扱い店舗はこちら（4月末時点）  
○イオン伊賀上野店 ○トルタロッソ製パン  
○キッチン&カフェ yumeicco ○とれたて市ひぞっこ  
○カフェ R+INK

○パートナー企業・団体を募集しています

市では、I G A B I T O 育成に連携して取り組んでいただける「コラボレーションパートナー企業・団体」を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

連携内容の例  
○授業での講演  
○お土産商品の共同開発、製造または販売

○原材料等の提供  
○生徒の活動スペースの提供  
○生徒によるPRイベントへの協力など

【問い合わせ】

総合政策課  
☎ 22・9623  
FAX 22・9672



◆ 5月1日現在の診療表です

# 上野総合市民病院の外来診療表

【問い合わせ】上野総合市民病院医療事務課  
☎ 24-1111 FAX 24-2268



【受付時間】 午前8時30分～11時30分

【診察時間】 午前9時～正午

※受付時間が異なる場合は、( ) 内に記載

※臨時に休診になる場合、診療表を変更する場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

※ご不明な点はお問い合わせください。

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	1診	《総合診療科》 三木 誓雄	《総合診療科》 三木 誓雄	栗原 眞行	《総合診療科》 三木 誓雄	《総合診療科》 三木 誓雄
	2診	北原 義介	栗原 眞行	北原 義介	《予防接種外来》 北原 義介【予約制】 (14:00～15:00)	《総合診療科》 中西 丈比佐
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	加藤 孝太	関西医科大学医師 交代制	八尾 隆治	加藤 孝太
	2診	青野 祐樹 (10:00～12:00)	榎木 一仁	榎木 一仁	斉藤 康晴	青野 祐樹
循環器内科		宮田 和明	八木 典章	宮田 和明	澤山 裕一	山本 孝
《ペースメーカー外来》 (予約制・第3木曜日) (13:00～15:00)					宮田 和明	
神経内科			北原 義介		北原 義介	北原 義介
腫瘍内科	1診	岩田 崇	岩田 崇【予約制】	小田 裕靖	岩田 崇【予約制】	奥川 喜永
	2診				(緩和ケア外来) ※交代制・午後【予約制】	
(呼吸器科)		五十嵐 知之	寺本 晃治			
(糖尿病内科) (第2・第4火曜日)			浜島 信之			
(腎臓内科) (13:00～15:30)			清水 浩一			
整形外科 (8:30～11:00) ※木曜日の診察は 10:00～11:30です。	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良	初診 ※交代制	新谷 健	新谷 健
	2診	石黒 茂夫	池村 重人		石黒 茂夫	池村 重人
	午後		ギプス外来			
外科	1診	三枝 晋	三木 誓雄	田中 光司	三木 誓雄	田中 光司
	2診	横江 毅		横江 毅	千賀 雅之	三枝 晋
	3診			原 文祐		
(肝胆膵外科)		櫻井 洋至				
(大腸肛門病センター)		三木 誓雄	三木 誓雄	田中 光司	三木 誓雄	田中 光司
泌尿器科				神田 英輝		
脳神経外科		中澤 拓也※第1週				
		松井 宏樹※第2・4・5週	新阜 宏文		新阜 宏文	新阜 宏文
		野崎 和彦※第3週				
(心臓血管外科) 診察 10:00～12:00				榎本 匡秀		
婦人科				三重大学医師 ※交代制第1・3・5週		
				田畑 務 ※第2・4週		
(炎症性腸疾患外来) (第2月曜日)		安藤 朗				
(もの忘れ外来) (第1金曜日) (14:00～16:00)						赤津 裕康
(小児外科) (第4火曜日) 診察 13:00～16:00			内田 恵一			

耳鼻咽喉科：竹内 万彦（月曜日）、皮膚科：山本 晋也（火曜日 13:00～15:30）、眼科：松井 良諭（火曜日 8:30～11:00）

## ◆市の奨学金制度をご活用ください

## 同和奨学金を支給します

市では、同和問題の解消に向けた取り組みのひとつとして、教育格差を是正し、部落解放を担う人材を育成するため、奨学金を支給します。

なお、支給は所得審査や奨学金支給選考委員会を経て決定します。

## 【対象者】

- 次のすべてに該当する人
- 修学のため住所異動した場合を除き、本人・保護者とも市内に住所があり、選考委員会で同和地区関係者などと認定される人
- 高等学校・専門学校・大学などに在学する人
- 申請者と生計を同一とする父母または保護者の市民税所得割額の合計が、高等学校などに在学する申請者では年間で85,000円以下、大学などに在学する申請者では年間で166,000円以下である人

## 【支給額】

- ①高等学校やそれに該当する高等専修学校など  
96,000円/年
- ②大学・短期大学・専門学校など  
国公立：120,000円/年  
私立：144,000円/年

## 【必要書類】

- 同和奨学金支給申請書

【問い合わせ】教育総務課

☎ 47-1280 FAX 47-1281



- 高等学校または大学などの在学証明書
- 住民票（世帯全員のもので、続柄が記載されているもの）
- 申請者と生計を同一とする父母または保護者の課税証明書か、住民税納税通知書の写し（平成30年度分）か、同和奨学金支給申請に係る課税台帳閲覧の同意書
- 口座振込書 ※②の新規申請者のみ

【申込方法】 詳しくはお問い合わせください。

【申込期間】 6月15日(金)～29日(金)

## 【問い合わせ】

教育総務課

八幡町市民館 ☎ 23-3157

下郡市民館 ☎ 37-0558

寺田市民館 ☎ 23-8728

いがまち人権センター ☎ 45-4482

ライトピアおおやまだ ☎ 47-1160

青山文化センター ☎ 55-2411

生涯学習課 ☎ 22-9679

いがまち公民館 ☎ 45-9122

阿山公民館 ☎ 43-0514

大山田公民館 ☎ 46-0130

青山公民館 ☎ 52-1110

## ◆伊賀市の医療をともに支えていきませんか

## 薬剤師を募集します

【問い合わせ】上野総合市民病院病院総務課

☎ 24-1111 FAX 24-1565



【募集人数】 若干名

## 【応募資格】

昭和43年4月2日以降生まれで薬剤師免許を持っている人

## 【勤務条件】

市の条例・規則に定めるところによります。

## 【休暇制度】

年次有給休暇、特別休暇（結婚・産前産後・子の看護・忌引・ボランティアなど）、病気休暇、介護休暇など  
※育児休業制度、部分休業制度も整備しています。  
※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

## 【賃金】

給与は市の条例・規則に定めるところによります。  
※当該職種の前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

## 【応募方法】

病院総務課にある「平成30年度伊賀市職員選考採用試験受験申込書」（1通）を持参または郵送で提出してください。申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

※外国籍の人は、住民票などの在留資格を証する書類（1通）を提出してください。

【選考方法】 作文試験・面接試験・筆記試験

【試験日】 7月6日(金)

※時間などは応募した人に後日お知らせします。

【採用予定日】 9月1日(土)

【応募期限】 6月22日(金) 午後5時15分

※郵送の場合は必着、簡易書留で送付してください。

## 【応募先・問い合わせ】

〒518-0823 伊賀市四十九町831番地

伊賀市立上野総合市民病院事務部病院総務課